

徳島県計画(平成27年度)に関する事後評価[事業期間:平成27年4月1日～平成31年3月31日]

区分 番号	事業名	事業の内容	事業の達成状況			アウトカム指標	
			達成	順調	未達成	目標	達成状況
<b>■介護施設の整備に関する事業</b>							
1	徳島県介護施設等整備事業	地域包括ケアシステムに向けて、将来的な施設サービス需要量を踏まえた施設整備を図るとともに、在宅医療・在宅介護の前提となる高齢者の多様な受け皿の確保を図る			○	地域密着型サービス施設等の総定員数 270床 ・地域密着型特別養護老人ホーム 261床 ・認知症高齢者グループホーム 9床	●地域密着型サービス施設等の総定員数 38床 ○地域密着型サービス施設等の整備(整備済) ・地域密着型特別養護老人ホーム 29床 [H28] ・認知症高齢者グループホーム 9床 [H28] ●介護施設等の円滑な開設・設置に対する支援 ・小規模多機能型居宅介護支援事業所 1カ所 ・施設内保育所(開設準備) 1カ所
<b>■介護従事者の確保に関する事業</b>							
<b>基盤整備</b>							
1	地域包括ケア推進会議運営事業	県内全市町村、医療・介護・福祉等の関係機関・団体で組織する「徳島県地域包括ケア推進会議」を開催し、「介護人材確保」を中心としたシステム構築の課題に解決策を導き出し実現していく。	○			2020年の地域包括ケアシステムの構築を支援する「地域包括ケア会議」の開催	●地域包括ケア推進会議(全体会議2回、部会3回)を開催 地域包括ケアシステムの構築に向けた市町村課題と広域的課題について、関係者間で取組状況や進捗状況について情報共有が図られた。
<b>参入促進</b>							
2	多様な世代に対する理解促進や職場体験に関する事業	若者等を対象に、就業体験セミナーや職場体験、職場見学ツアーを実施するほか、高齢者疑似体験等により介護の理解促進を図る。また、生活支援サービスの担い手となる者に対し、必要な知識や技術が習得できる研修を実施する。	○			多様な世代への介護や介護の仕事の理解促進	●合計1,767人の参加者に対し介護や介護の仕事の理解促進を図ることができた。 ・就業体験セミナー等への参加者 1,026名 ・福祉職場体験等の参加者 459名 ・職場見学バスツアー参加者 81名 ・生活支援の担い手養成研修 20名[H28] ・高齢者体験介護講座 181名[H28]
3	シルバー介護担い手養成事業	元気な高齢者の活躍の場の確保の観点を含め、高齢者が生活支援サービスの新たな担い手として活躍できるよう養成研修を行うほか、助け合い活動に対する意識の高揚と活動の強化を推進する。	○			生活支援サービスの新たな担い手養成	●合計729人が講座等に参加し、新たな担い手の養成に資することができた。 ・地域のささえあい担い手養成講座 513名(9市町村:10会場) ・ささえあい勉強会受講者 21名 ・生活支援サービス担い手養成研修 46名(4市町:4会場) ・高齢者地域リーダー研修会・市町村老連役員研修会 149名(3会場)[H28]
4	福祉・介護人材マッチング機能強化事業	就職ガイダンスや地域別就職ミニフェア、事業所向けセミナー等のコーディネート業務等、福祉・介護人材のマッチングを実施する。	○			福祉・介護人材のマッチング	●合計379人が福祉就職ガイダンス等に参加し、福祉・介護人材のマッチングに資することができた。 ・福祉就職ガイダンス・フェア参加者 300名 ・マッチング機能強化セミナー参加者 79名
<b>資質の向上</b>							
5	介護サービス事業所職員の資質向上事業	・医療・介護関係者による情報交換会を開催し、地域の協力連携体制を推進する。 ・介護支援専門員の医学的基礎知識を強化するための研修会を開催する。 ・看護・介護職員を対象に、慢性期疾患の特性や在宅医療を展開する上での知識や技術、課題に関する講演会やセミナーを開催する。	○			介護職員等の資質向上	●合計2,112人が研修に参加し、介護職員等の資質の向上に資することができた。 ・医療・介護関係者情報交換会参加者 426名 ・介護支援専門員研修参加者 748名 ・看護・介護職員の資質向上研修参加者 938名
6	介護職員等によるたんの吸引等研修事業	介護職員等によるたんの吸引等が制度化されたことに伴い、特別養護老人ホーム等の施設や訪問介護事業所等において介護職員等が適切にたんの吸引等を行うために必要な研修を実施する。	○			たんの吸引等にかかる介護職員等への研修	●合計225人が研修に参加し、介護職員等のたん吸引等にかかる資質の向上に資することができた。 ・たんの吸引等に係る訪問介護職員等の研修 48名 ・たんの吸引等に係る入所施設職員等の研修 177名

区分 番号	事業名	事業の内容	事業の達成状況			アウトカム指標	
			達成	順調	未達成	目標	達成状況
7	福祉・介護人材キャリアパス支援事業	施設・事業所の形態やサービス利用者の実態等に応じた職員研修、地域の社会福祉協議会や事業所団体がキャリアパス・スキルアップ等を目的に実施する研修、複数の施設・事業所が連携し合同で実施する研修等に対して補助する。	○			介護に必要な多様な人材層に応じた研修	●合計1,000人が研修に参加し、介護職員等の能力向上に資することができた。 ・介護福祉士中国・四国ブロック研修会 [H28] ・ホームヘルパー研修 [H28] ・介護福祉士模擬試験 [H28] ・多職種連携研修会 [H28] ・多職種連携のための口腔疾患の診かた講座 [H28] ・介護福祉士養成実務者研修 [H28] ・介護技術スキルアップセミナー [H28] ・介護技術支援セミナー [H28]
8	介護支援専門員資質向上事業	介護支援専門員を対象とした法定研修・段階別研修等を開催し、専門性の向上と人材育成を図る。	○			介護支援専門員への研修	●合計689人が法廷研修等に参加し、介護支援専門員の資質向上に資することができた。 ・介護支援専門員管理者研修 31名 ・介護支援専門員実務従事者基礎研修 69名 ・介護支援専門員専門研修 123名 ・介護支援専門員更新研修 268名 ・介護支援専門員実務研修 36名 ・介護支援専門員初任者研修 88名 [H28] ・法定研修講師養成研修 26名 [H28] ・ファンリテーター育成研修 48名 [H28]
9	介護福祉士試験実務者研修代替要員支援事業	介護現場に従事する者が介護福祉士試験の受験資格の要件となる「実務者研修」を受講する際に必要な代替要員を雇い上げるための経費を補助する。			○	介護福祉士試験実務者研修終了者の増	●代替要員を配置するための経費補助への応募がなかった。
10	潜在的有資格者等再就業促進事業	潜在的有資格者の福祉・介護職場への際就業が円滑に進むよう、介護サービスの知識や技術等を再認識するための研修や、他分野からの離職者の福祉・介護分野への就業を支援するため、福祉・介護の魅力ややりがい学び、実際の介護現場を知るための職場体験を行う。	○			潜在的有資格者等に対する研修や職場体験	●合計202人が研修や職場体験に参加し、潜在的有資格者への再就業支援に資することができた。
11	認知症ケアに携わる人材育成事業	認知症の方やその家族を支える介護人材等の確保・養成につながる研修等を開催し、認知症介護の意義と重要性の理解を促進する。	○			認知症ケアに携わる人材の育成	●合計581人が研修等に参加し、認知症の方の介護や家族の支援を担う人材の育成等に資することができた。 ・認知症カフェの設置 県内22カ所 ・認知症公開講座の開催 1回 ・認知症サポート医養成 6名 ・認知症サポート医フォローアップ研修 21名 ・かかりつけ医認知症対応力向上研修 149名 ・地域リハビリテーション講座 65名 ・認知症予防を実践できる人材育成 340名 ・介護サービス事業所等の管理者や専門職のスキルアップ
12	地域包括支援センター機能強化事業	・地域包括ケア会議に、広域支援員、専門職を派遣し、普及・定着及び充実を図る。 ・生活支援コーディネーターの養成研修を実施し、全市町村に生活支援コーディネーターを配置する。 ・地域包括支援センター連絡会議を開催し、地域包括支援センターの機能を強化する。 ・モデル地区を選定し、先行的にシステムを構築する。	○			地域包括支援センターの機能強化	●地域ケア会議に専門職を5回派遣するとともに、合計318人が研修等に参加し、地域包括支援センターの機能強化に資することができた。 ・広域支援員派遣 1回、専門職派遣 4回 ・生活支援コーディネーター養成研修参加者 119名 ・地域包括ケア研修参加者 199名 ・モデル地区 2町選定
13	権利擁護人材育成事業	高齢者の権利擁護体制の確立のため、権利擁護センターを設置し、相談・申立て支援や、行政・専門職団体・支援機関等とのネットワーク強化、生活支援員や市民後見人等の人材を養成するための研修等を実施する。	○			権利擁護人材の育成	●合計31人が研修に参加したほか、権利擁護センターを設置し、合計130件の相談が寄せられる等、利用者のニーズにあった支援が図られた。 ・権利擁護センターの相談・申立件数 130件 ・研修参加者 313名

区分 番号	事業名	事業の内容	事業の達成状況			アウトカム指標	
			達成	順調	未達成	目標	達成状況
14	介護予防推進リーダー研修事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の自立した生活の再建を目指す考え方を普及啓発できるリーダーを育成するための研修会を開催する。</li> <li>・市町村の介護予防事業に積極的にに関わり、適切な評価や効果的な運動指導、生活上のアドバイス等を行うことができるリハビリテーション専門職を育成する。</li> <li>・生きがいある生活行為推進指導者を育成する研修会を開催する。</li> </ul>	○			介護予防推進リーダーの育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●合計274人が研修に参加し、介護予防リーダーの育成に資することができた。</li> <li>・地域包括ケア推進リーダー研修会参加者 124名</li> <li>・介護予防推進リーダー研修参加者 70名</li> <li>・生きがいある生活行為推進指導者育成研修参加者 80名</li> </ul>
労働環境・処遇の改善							
15	新人介護職員育成における制度構築及び実践研修事業	介護施設・介護事業者における新人育成のための制度構築及び制度実施に係る研修を実施し、新人介護職員の早期離職防止と定着促進を図る。	○			新人介護職員に対するエルダー・メンター等の養成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●合計75人が研修に参加し、新人介護職員に対する指導力向上に資することができた。</li> <li>・新人介護職員に対するエルダー・メンター等の養成研修参加者 75名</li> </ul>
16	介護ロボット等導入支援事業	介護支援型のロボットを導入し、効果や実用性を検証。その成果を事業所に周知し、介護ロボット導入のモデル事業とするとともに、介護職員をはじめとする事業所関係者に介護ロボットを実際に用いた研修会等を行う。	○			介護ロボット導入の機運を高める	<ul style="list-style-type: none"> <li>●合計103人がセミナー等に参加し、介護ロボット導入の機運を高めることに資することができた。</li> <li>・介護支援・自立支援ロボットセミナー参加者数 66名 [H28]</li> <li>・介護ロボット等体験セミナー参加者数 37名 [H28]</li> </ul>